

# 岩手県職労

月2回刊=1402号  
2013年12月15日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸10番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジョー印刷企画  
一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

保障の  
ことなら  
まず  
組合へ

組合員と家族の安心をバックアップ。  
生命・医療保障、退職後の保障から  
住宅や自動車の損害まで、生活全般  
の保障を用意しています。



自治労共済本部  
詳しくは所属する組合まで

## 人員配置や市町村交流人事など 県南広域(振)管内4支部合同で 局長に「要求書」提出



遠藤局長に4支部合同の「要求書」を手渡す佐藤胆江支部長

### 各支部の口頭要望にも 前向きな姿勢示す

県南広域振興局管内の胆江、一関、花巻、北上の各支部は11月26日、遠藤県南広域振興局長に対し、4支部合同の独自要求書を提出した。

この取り組みは、これまで各支部が局長やセンターに対し交渉・要求していたが、各センターには回答権限がないことから各支部での解決が難しい点もあり、より効果的な実現や改善を図るため、4支部合同で要求した。

代表して佐藤胆江支部長から、「胆江支部の独自要求を8年間行ってきた、今



要求内容について説明し交渉を行なう4支部代表

### 2014躍進 各支部旗開き日程

- 県庁・盛岡支部  
1月9日(木) エスポワールいわて・18時
  - 花巻支部  
1月10日(金) なはんプラザ
  - 釜石支部  
1月9日(木) 合庁食堂・17時30分
  - 宮古支部  
1月16日(木) 合庁食堂・17時40分
  - 三戸支部  
1月15日(水) 合庁食堂・17時45分
- (12月11日現在)

- 胆江支部  
1月22日(水) 翠明荘・17時45分
- 一関支部  
1月8日(水) サンプルート
- 北上支部  
1月15日(水) 及善会館・17時30分
- 釜石支部  
1月9日(木) 合庁食堂・18時
- 宮古支部  
1月16日(木) 合庁食堂・17時30分
- 久慈支部  
1月16日(木) 合庁食堂・17時40分
- 三戸支部  
1月15日(水) 合庁食堂・17時45分

## 「放射能の被害に対して」 国の除染事業と

### 東京電力の賠償説明は自らやらざる自治体任せ

#### 「被災地」フクシマ フィールドワーク に参加して

胆江支部 小原 大

2日目は、フィールドワークが行われ、参加者全員がバスに乗り飯館村の復興状況、さらに南相馬市の警戒区域見直しに伴う、立ち入り制限が解除された地域などを視察しました。

飯館村は、田んぼの除染作業が進んでいましたが、車内から窓を開けて空間線量を図ると0.7マイクログシーベルトを超えることもありました。また、バスの運転手から「南相馬市の警戒区域では牛が野生化し、その牛が機動隊の車両に突進しひっくり返した事件があった」と聞きました。そこで野生化した牛や豚についてどのように対応しているか福島県職の方に聞いたところ「牛は100頭ほどの群れをつくり走りまわっている。そのため国や自衛隊に野生化した家畜の対策を依頼したが断られた。仕方なく家畜保健所、普及センターの職員が野生化した家畜を捕まえる作業をしている。作業した普及センターの職員が野生化した牛に1の職員が野生化した牛に突かれるなどの事故が発生している。野生化した牛を捕まえるという通常では想定されない業務であり、現場ではいろいろ試行錯誤をしながら頑張っている」と説明がありました。

原発事故の影響が大きい福島では、県や地域の直接的復興に向けて、まず野生化した牛を捕まえる作業から行わないと復興業務が進まない状況に置かれています。放射能の除染作業や東京電力への賠償のための事

務も自治体の職員が担わなければ進んでいかない実態は、国が具体的に事務を支援する体制を組んでいないことの表れだと思います。

放射能被害に対して国と東京電力は自ら動かないことは決して福島県だけの問題ではなく、岩手県をはじめ全国でも知るべき内容です。

私は放射能による住民への被害に対し、国や国会議員はどれだけ真剣に向き合っているか、国民に問われるべきだと思います。



(上) 飯館村の除染作業の田んぼ。剥ぎ取った土はフレコンバックに入れ、ブルーシートでおおわれ、搬出先はまだ決まっていない。(下) 飯館村。家の後ろが山となつて除染もままならない。

## ■じちろうマイカー共済・自治労自動車共済■ 年末・年始の事故受付等は次の番号へ

- (1) マイカー共済契約者 損害事故受付センター:《受付時間》24時間 《電話番号》0120-0889-24
  - (2) マイカー共済契約者 ロードサービス:《受付時間》24時間 《電話番号》0120-889-376
  - (3) マイカー共済契約者 事故相談ダイヤル:《受付時間》平日休日問わず 9時~21時 《電話番号》0120-8740-16
- ◎自治労自動車共済契約者⇒事故受付センター・ロードサービス共通 《受付時間》24時間 《電話番号》0120-810-625

## 第五世代

先日、BD化された映画「図書館戦争」を早速レンタルして観てみた▼主人公である新人女性隊員と、厳しい教官との出会いが描かれた映画だが、舞台は、国家による図書検閲が正当化された日本の仮想社会。公序良俗を乱す表現などを規制するための国家組織として銃器の使用を認められた「メディア良化隊」と、図書館側の防衛組織である「図書隊」が、知る権利・本を読む自由を守るために攻防を繰り返す作品だ▼12月6日、安倍政権は、多くの国民の声や専門家の意見を無視して「特定秘密保護法」を強行採決し、自・公・民等の賛成多数で成立した。

国民の「知る権利」を奪うだけでなく、政府姿勢を追及する私たちの日常の主張・行動(言わば知ろうとする権利)も権力で押さえつけようとする危険な法律であり、そこに民主主義の姿は存在しない▼モノを言えない国の枠組みを作り、次に自民党政権が狙うのは「憲法改悪」。国家による国民支配を規制する役割を持つ憲法の改悪を許さない取り組みに、私たち一人ひとりが関わっていくことが大切だ。映画同様の世の中を、現実の社会に形成させてはいけない。

